

難治性てんかんに対する 遺伝子治療の実現を目指して

2026年

2月26日 木 13:30 - 18:00
(受付開始時間 13:00~)

主催 群馬大学未来先端研究機構
会場 東京国際フォーラム ホールD5

講演者

- ◆ 村松 一洋
[自治医科大学医学部 小児科学講座/教授]
- ◆ 内山 進
[大阪大学大学院工学研究科 生物工学専攻/教授]
- ◆ 小山 隆太
[国立精神・神経医療研究センター
神経研究所 疫病研究第二部/部長]
- ◆ 大宅 宗一
[群馬大学大学院医学系研究科 脳神経外科学/教授]
- ◆ 板橋 悠太郎
[群馬大学医学部附属病院 脳神経外科/助教]
- ◆ 平井 宏和
[群馬大学未来先端研究機構ウイルスベクター開発研究
センター/センター長]

参加費
無料
※事前登録必要

参加申し込み方法

参加を希望される方は下記URLまたは
二次元コードより事前申込をお願い致します。
事前申込は定員に達し次第、受付を終了
させていただきますので、
予めご了承ください。

URL <https://forms.gle/bChRnUykDyGuM7nG7>



群馬大学
GUNMA UNIVERSITY

群馬大学 未来先端研究機構 ウェブサイト
(<https://www.giar.gunma-u.ac.jp>)



難治性てんかんに対する 遺伝子治療の実現を目指して

本シンポジウムでは、難治性てんかんに対する遺伝子治療の可能性について、最新の研究動向や今後の展望を紹介します。第一線の専門家による講演を通じて、新たな知見の共有やネットワーク拡大を図る機会としてぜひご参加ください。

会場

東京国際フォーラム ホールD5

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5-1

GoogleMAPはこちらの二次元コードから ▶



会場周辺地図



Program -プログラム-

13:30 ● 5分 開会の挨拶：群馬大学
学長 石崎 泰樹

13:35 ● 10分 来賓挨拶

13:45 ● 35分 自治医大における
遺伝子治療の臨床例の紹介

自治医科大学医学部 小児科学講座
教授 村松 一洋

14:20 ● 20分 てんかん治療の現状と課題

群馬大学大学院医学系研究科 脳神経外科学
教授 大宅 宗一

14:40 ● 10分 休憩

14:50 ● 35分 てんかんの病態(基礎)

国立精神・神経医療研究センター
神経研究所 疫学研究第二部
部長 小山 隆太

15:25 ● 35分 てんかん治療用AAVの紹介と
てんかんモデル動物の遺伝子治療成績

群馬大学未来先端研究機構
ウイルスペクター開発研究センター
センター長 平井 宏和

16:00 ● 20分 遺伝子治療の対象となり得る
難治性てんかん患者の症例

群馬大学医学部附属病院 脳神経外科
助教 板橋 悠太郎

16:20 ● 20分 休憩

16:40 ● 35分 国産HAT細胞を用いた
臨床試験用AAV作成の現状

大阪大学大学院工学研究科 生物工学専攻
教授 内山 進

17:15 ● 20分 パネルディスカッション
(難治性てんかんに対する
遺伝子治療の課題について)

司会: 群馬大学未来先端研究機構
ウイルスペクター開発研究センター
センター長 平井 宏和

17:35 ● 5分 閉会の挨拶：群馬大学未来先端研究機構
機構長 花屋 実

17:45 ● 情報交換・ネットワーキング



群馬大学
GUNMA UNIVERSITY

お問い合わせ

国立大学法人群馬大学
研究推進部研究推進課未来先端研究支援係
〒371-8511 群馬県前橋市昭和町三丁目39-22
E-mail: kk-kensui4@ml.gunma-u.ac.jp
主催：群馬大学未来先端研究機構

